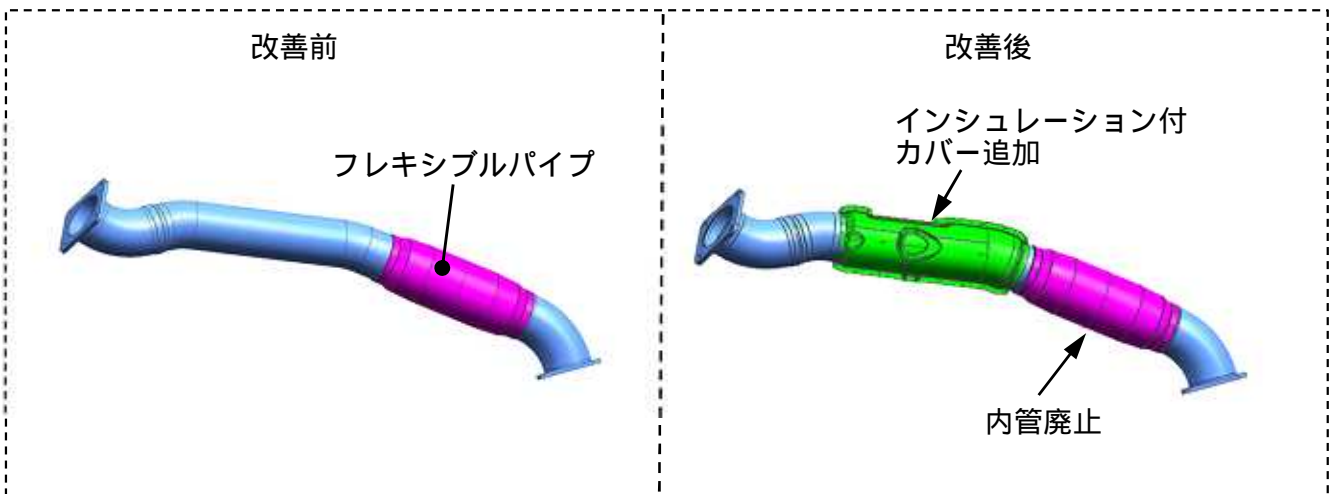
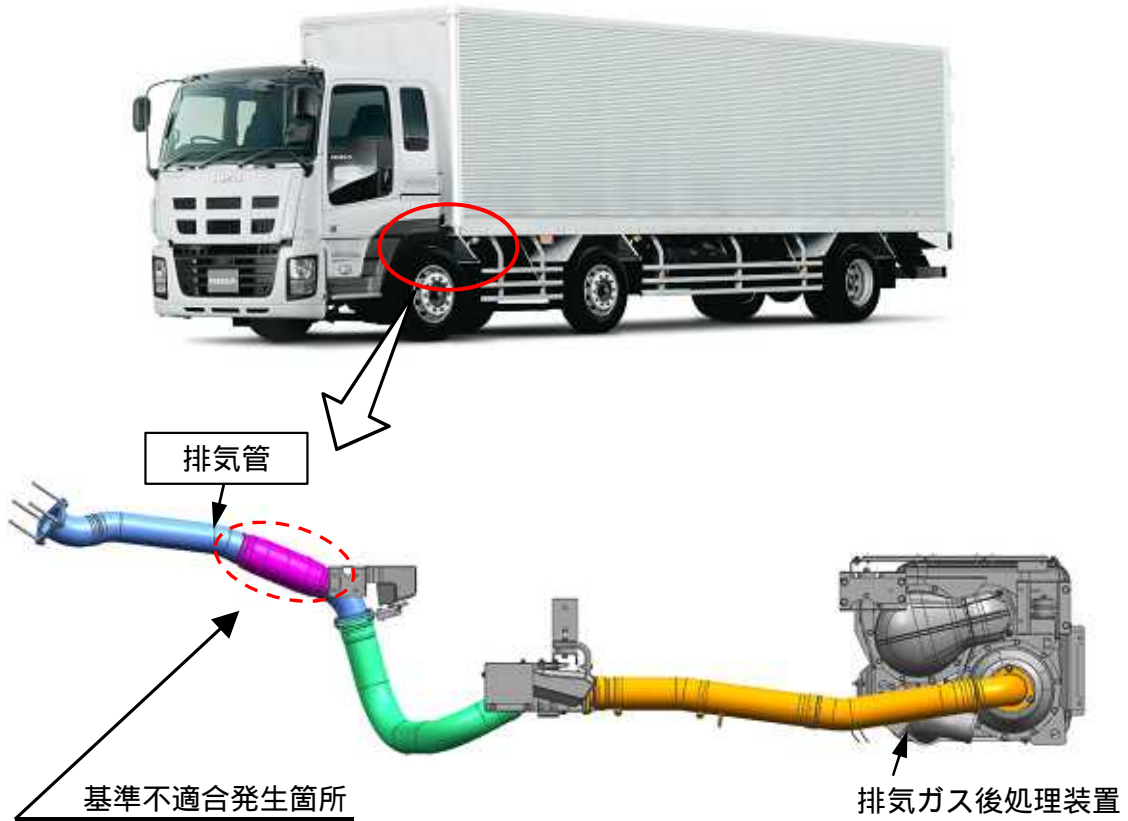


## 改善箇所説明図



大型トラックにおいて、排気管のフレキシブルパイプの構造が不適切なため、走行時の振動によりフレキシブルパイプのベローズが内管と干渉し、摩耗するものがある。そのため、そのまま使用を続けると摩耗が進行して穴があき、最悪の場合、排気ガスが漏れるおそれがある。

### 改善の内容:

全車両、排気管を対策品に交換する。また、一部車両においては、排気ブレーキパイプ、パワーステアリングパイプ、ブレーキパイプを形状変更したものに交換する。

識別： 車両の右前方のフレーム側面に黄色ペイントを塗布する。

注：  は措置する部品を示す。